

焦点は辞任時期

舞台裏の構図

確認事項

(菅直人首相の辞任が前提)

6月末までには



鳩山由紀夫
前首相



平野博文
元官房長官



北沢俊美
防衛相

連絡

連絡



定することはなかった。不信任案をめぐっては、小沢一郎代表とそのグループが不信任案への賛成を表明。小沢氏との共同歩調を宣言していた鳩山氏とグループ議員の多くまで賛成に回れば、可決に直結しかねず、党分裂の引き金を引くことになる。北沢氏は、

懸念した。そこで北沢、平野両氏は、首相が野党提出の不信任案で引きずり降ろされるのではなく、一定期間続投したうえで、自らの判断で「名譽ある撤退」をした形を取れないか模索。その中で「確認事項」の内容を調整した。首相のメンツを一

「1」にも極秘に進めた。最後までもめたのは辞任の時期だった。「8月の『来年度予算案の概要要求』や『9月』でどうか」「いや、それでは長すぎる」。北沢氏と平野氏は2日未明まで、何度も退陣時期をめぐって意見を交わし、「復興基本法の成立」

時伝え、党執行部にも根回しした。1日夜、都内のホテルに陣取って不信任案への対応に頭を悩ませていた党執行部のメンバーの間でも、「近い将来の退陣はやむなし」との空気が急速に醸成された。

2日の代議士会の直前、「確認事項」に従って辞任

鳩山氏「まだまだまだ油断できない」

岡田氏発言にぶぜん

「確認事項」の内容は早くも党内の新たな対立の芽となりつつある。最大の焦点は、「首相がいつ辞めるのか」に尽きる。

正予算の早期編成のめどをつける」までと書かれていた。どちらも、その時間はおそらくないと思われる。鳩山氏はこれを「6月いっぱい」と解釈している。

と、鳩山氏の見解を真っ向から否定した。岡田氏の解釈に従えば、首相が「復興にめどが立っていない」と言えば、いつまでも続投できることになり、鳩山氏にとっては「だまし討ち」になりかねない。

鳩山氏は近い議員に「まだまだ油断できない。もし、約束不履行だったら両院議員総会の開催を求めると息巻いた。これに対し、首相に近いベテラン議員は「あの文書は契約書じゃない。政治文書だ」。

野党からも、自民党の谷垣禎一総裁がこの対立を「早速、関係者の発言に多

「先方がうそをついているだけです。人間うそをついてはいけません」。鳩山氏は2日、国会内で記者団にぶぜんとした表情で語った。怒りの矛先は岡田氏だ。

だが、岡田氏は国会内で記者団に「『復興のめどがついたら』という首相の言葉通りだ。『復興基本法』

「2次補正」は退陣の条件になっていない。あくまでも復興のめどがついたら(退陣)ということだ

野党からも、自民党の谷垣禎一総裁がこの対立を「早速、関係者の発言に多

ただ、首相が巡礼を再開する予定の54番札所の名は「延命寺」(愛媛県今治市)とつづ。

厳しい表情の菅直人首相の前を通過して内閣不信任案の投票に向かう鳩山由紀夫前首相(左)と仙谷由人官房副長官(2日午後、国会内、仙波理撮影)

野党からも、自民党の谷垣禎一総裁がこの対立を「早速、関係者の発言に多

ただ、首相が巡礼を再開する予定の54番札所の名は「延命寺」(愛媛県今治市)とつづ。

ただ、首相が巡礼を再開する予定の54番札所の名は「延命寺」(愛媛県今治市)とつづ。

ただ、首相が巡礼を再開する予定の54番札所の名は「延命寺」(愛媛県今治市)とつづ。

DANONE
スッカリした私は スッキリしてない私より ビミョーにモてる。

かんたん、おいしい、スッカリ。高生存ビフィズス菌「BE80」。飲むBIO、出た。